

biATLAS-D でバッテリー模擬が  
手軽にできるようになりました!

## バッテリー模擬システム for biATLAS-D

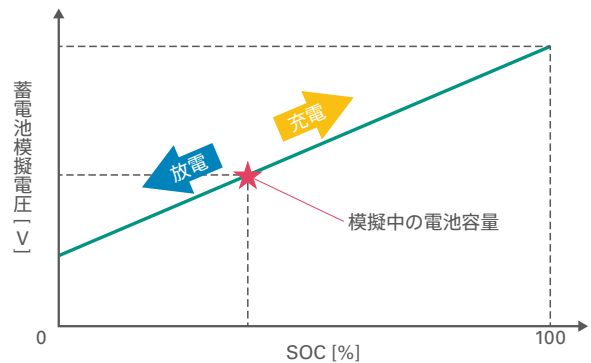


### biATLAS-D があれば無料でバッテリー模擬が可能!

#### 1000V までの蓄電池を模擬可能

- 1000V までのバッテリーを使用した製品の評価に。
- SOC (充電率) に応じたバッテリー電圧変化を模擬。  
バッテリーを使った検証での容量調整や劣化の影響を気にせず、安定した評価が手軽にできます。

SOC 対電圧グラフ ▶



#### バッテリー模擬システムが手軽に!

- バッテリー模擬システム for biATLAS-D でバッテリー模擬がもっと手軽に
- biATLAS-D が「つながる電源」に進化したことで、バッテリー模擬システムに加えて、バッテリー模擬機能を活用した様々な評価システムも簡単に構築可能

無料  
ダウンロード  
受付中



[https://headspring.co.jp/products/battery\\_simulator\\_for\\_biatlas/](https://headspring.co.jp/products/battery_simulator_for_biatlas/)

## biATLAS-D のバッテリー模擬システム

バッテリー模擬システム for biATLAS-D は、PC 上から biATLAS-D525 を制御してバッテリー模擬するソフトウェアです。

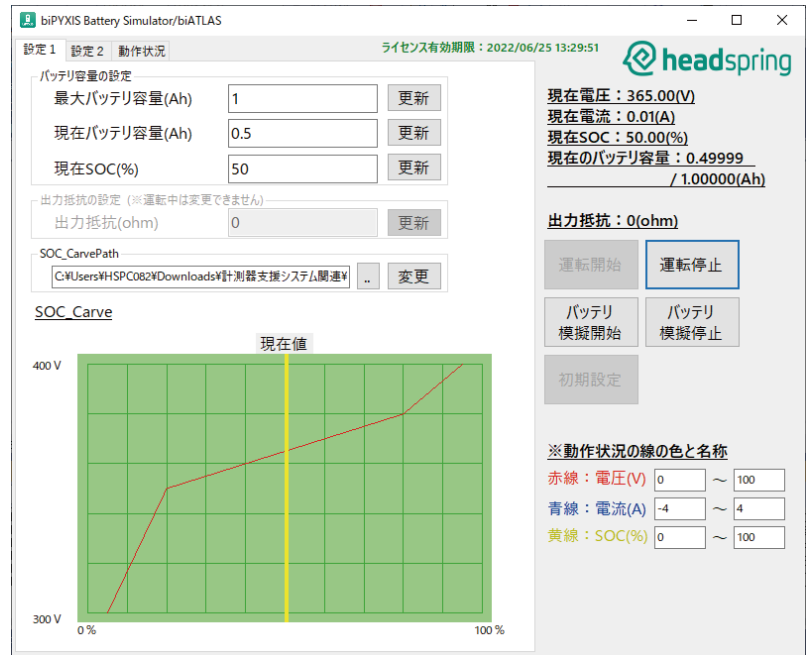
V-SOC 曲線(電圧-バッテリー残容量(%) 曲線)を示すファイルを読み込ませることで、当該曲線に沿って電圧制御します。

直流出力抵抗を設定することも可能です。

biATLAS-D 同時接続可能数：1 台

平均サンプリング周期：100ms<sup>※</sup>

※ PC のスペックによっては平均サンプリング時間が増大し、模擬性能が低下することがあります。



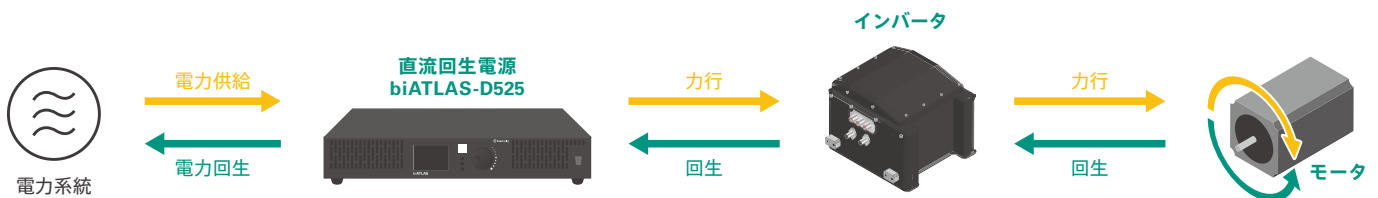
## 動作環境

直流回生電源	biATLAS-D525 <sup>※</sup>
OS	Windows 8.1/10
.NET	6.0
参考動作確認	CPU:Corei5, 1.6GHz/Memory : 8GB
PC スペック	CPU:Celeron2.16, 2.16GHz/Memory : 4GB

※ biATLAS-D80 向けは対応準備中

本機能は、直流回生電源「biATLAS-D」と専用ソフトウェアをインストールした PC を接続することで動作可能です。電源単体では本機能を実現できません。

## バッテリー模擬システム利用例



実際のバッテリーを使う煩わしさ無しで  
簡単に安定したシステム評価が可能